

地域の縁を大切に、公民館のように親しまれるヘアサロンへ

## ヘアサロン enne

2023年の秋にオープンしたヘアサロン「enne（エンネ）」。空き店舗が目立つまちなかエリアにオープンした美容室は、子育て世代が気軽に安心して利用することができる親しみのあるお店。SNSをうまく活用した集客や、お店を中心に深めていく地域との繋がりについて思いを伺いました。

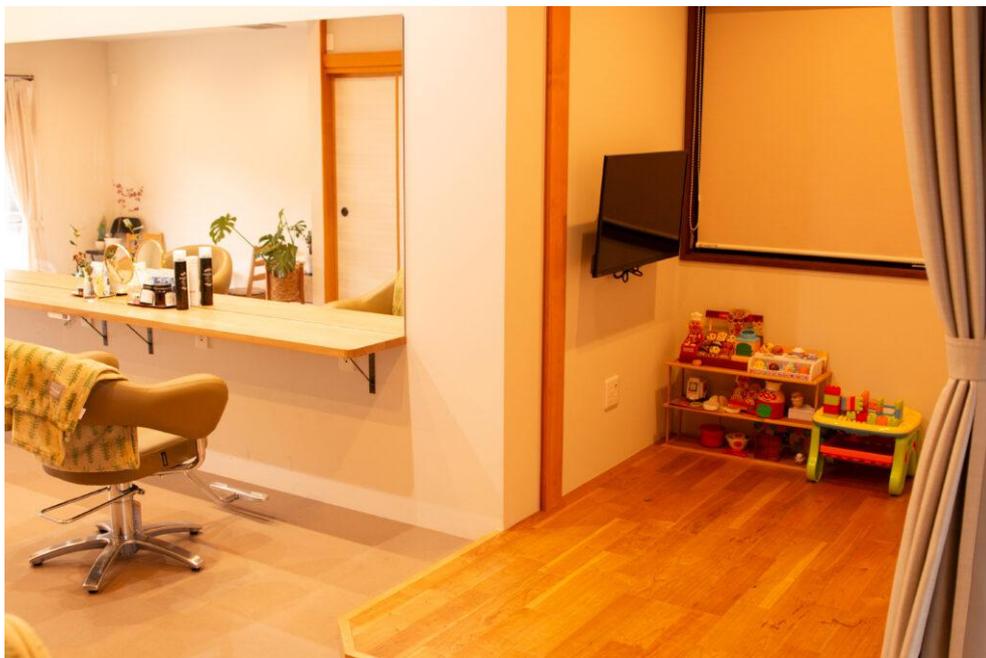


### どんな客層が多いですか？

私自身が子育て世代ということもあるのかもしれませんが、ファミリーでご来店いただくお客様が多いです。ご夫婦で来られて順番にカットされたり、お子さんと一緒に来られて、お子さんはキッズコーナーで遊んでるというパターンも多いです。カット嫌いのお子さんって多いんですけど、この店ではパパ・ママが切っているところをそばで見ているためか、お子さんも安心して切らせてくれます。「うちでは前髪も切らせてくれないのにここの店だと大丈夫」と言われることもありました。一番小さい子で1歳半の子のカットもさせていただいています。

### 1歳半で切らせてくれるのはすごいですね！お子さんが安心できる空気があるのかもしれないね。

キッズコーナーも目の届くところに設けていますし、子供にとって安心することができるお店ということを意識しています。私も子供が好きなので、今までどの店でも切れなかったような子がここに来て切れるようになるとすごく嬉しいです。こどもの日にはキッズカットのキャンペーンもやりました。



常に目の届くところにキッズコーナーが設けられています

## お店のオープンまでの歩みは？

高校までは上市にいて、卒業後は名古屋の美容学校に進みました。そのまま名古屋のサロンで10年勤めて、富山に戻ってからは上市に住みながら富山市内のサロンに7年勤めました。結婚・出産の時期には別の店に移りましたが、子供が小さくて時間の融通がききにくくなっていたこともあって前のお店を辞めました。正直その時は別の仕事をやってみようかとも考えていました。

## えっ、そうだったんですか！？ではこの店はどんな経緯でオープンすることになったんですか？

そのことを夫に相談したら、「せっかく技術があるのにもったいない」と言って、物件も探してきたんですよ。自分で店を持ってまでやる勇気はなかったんですけど、夫に背中を押されてこのお店を開くことができました。今となっては本当に感謝です。上市に暮らしているので、子育てをしながら仕事をするにはこの場所はすごく良かったです。でも、はじめはお客さんに来てもらえるか、知ってもらえるかというのがとても不安でした。これまでは富山市のお店でしたし。

## 知ってもらうために、何か工夫してやっておられることはありますか？

友人の助言もあってInstagramを毎日投稿しています。お客さんでもInstagramを使っている方が多かったですし、外に発信できて私が使える数少ないツールなので。開店2ヶ月が経った頃から今日まで、営業日は毎日投稿を続けています。

## どんな投稿をされていますか？

毎日のことなので、そんな難しいことは考えずに、「おはようございます！」ってあいさつにその時々の一語を添えてストーリーズ（24時間で消える投稿）に上げたり、フィード投稿では不定期でカットやカラーなどのスタイリング写真、営業カレンダーをアップしています。スタイリング写真を上げる時その時の思いも一緒に綴っていて、「こういうところが何年やっても難しい」とか「こういうお話ができて嬉しかった」とか、あまり飾らず、背伸びもせず自分なりの言葉で書くよう心がけています。新規のお客さんに「インスタで読んでる通りの人だね！」って言われたことがあって、来店される前に見てくださっているのがすごく嬉しかったです。

## 実際に発信の効果は感じておられますか？

そうですね。これも友人の助言で、毎週金曜日に予約の空き状況をアップしているんですけど、それをみて予約をいただくことが結構多くて驚きました！こういう情報発信って大事なんだなって。あと、公式LINEアカウントも開設しているんですけど、今ほとんどのお客さんがLINEで予約されるってということがわかりました！事前にLINEのメッセージで髪の悩みを相談して来られるお客さんもおられて、こちらスタイリング提案を準備できるので、すごく便利なツールだなと思いました。

## 人気のメニューはありますか？

特別なメニューをやっているわけではないんですけど、同世代のお客さんが多かったりもするので、白髪が目立たないデザインカラーを提案させていただくことも多いです。あとは七五三や入学式・卒業式、成人式の着付けもやらせていただいています。

## 確かに、たくさんの子供の成長を見守れる職業のひとつかもしれませんね。

実際その体験があるんです！富山市のお店に勤めていた時に7歳ぐらいだった子が、お店が変わってもずっと来てくれています。今年その子が成人式を迎えて、着付けセットをこのお店でやらせてもらったんですけど、もう親のような気持ちで、感慨深くて着付けをしながら泣きそうになってました。

## すでにそういった経験があったんですね！これからお店でやっていきたいことなどありますか？

元々私は、公民館のように身近なサロンを作りたいというイメージがあって、enneという店名には「ご縁を大切にしたい」という思いが込められています。実際ご近所の方にもすごく良くしていただいて、また、家族や友人にも支えられて、たくさんのご縁でお店があると感じています。最近では地元のお客さんも増えてきて、町の情報や、イベント・行事のことをなど、教えてもらうことも多くて、今まで町のこと何も知らなかったんだなあと思い知らされました（笑）。秋には町のハロウィンイベントにも参加させていただきました。そういうイベントに関われる機会も増やしていきたいですし、地域密着で長くお店を続けていきたいと思っています。

ありがとうございました。



広々とした店内





## ● DATA ●

---

店名	ヘアサロン enne (エンネ)
住所	上市町上中町16-1
Instagram	@enne2023.11.17
代表	山田 典子
事業内容	美容業（カット、カラー、パーマなど）・着付け
営業時間	9:00～17:00
定休日	月曜、第1・第3日曜

---